

# 広川町公園づくり ワークショップニュース

# 1

第1回 2016年10月13日(木) テーマ：現状を知ろう！

## 第1回ワークショップ 現状を知り、魅力と問題点を洗い出します！

10月13日(木)、広川町中央公民館に23名の委員が集まり、第1回広川町公園づくりワークショップを開催しました。副町長のあいさつに続き、委嘱状が交付されました。今回のワークショップの目的はかねて下広校区住民から出されていた要望に応じて、町民参加によって古墳公園及び天津池周辺を校区の核となる運動公園、広く町民に利用される特徴ある公園にするための基本構想づくりをすることです。参加者は区長、分館長、PTA、子ども・子育て会議などのほか、各種ボランティアのみなさんです。

第1回ワークショップは、公園の対象となる区域の現状を確認し、公園化にむけての要望・提案・課題などを自由に話し合ってもらい今後の構想作りに反映していこうというものです。



## 全4回のワークショップで、公園の基本構想を作ります。

基本構想とは本格的な基本計画の前に公園の性格・役割、主要施設の内容、完成時期、事業費の目安を策定するものです。基本構想完成後、実現化へ向けて様々な調整を行い、計画、設計、整備（工事）を行います。

### ●当日のプログラム

- 1開会
- 2基本構想について
- 3グループ分け
- 4情報提供
- 5運動公園構想について
- 6閉会

### ●全体プログラム

#### 第1回 現状を知る

- ・条件設定、現状評価

済み

#### 第2回 アイデアを出そう

- ・基本レイアウト

#### 第3回 フランを作ろう

- ・全体配置図・管理区分

#### 第4回 フランを確かめる

- ・素案・管理体制

## ●公園予定地の現状を確認しました。

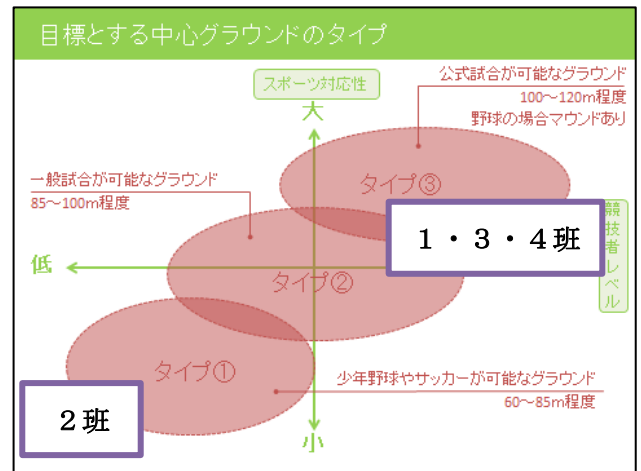
公園計画の対象地は天津池周辺と石人山・弘化谷古墳公園が予定されていますが、構想作りにおいて区域の設定をしていきます。ただし、史跡地は文化財保護法により現状維持が定められているため、運動公園は天津池周辺で計画していくことになります。

## ●運動公園の規模と機能を考えました

運動公園には、様々な規模や機能があります。

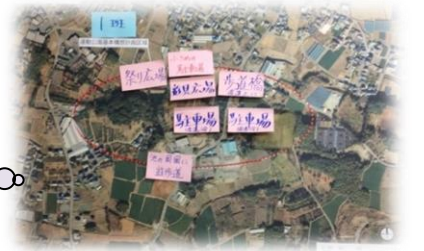
- タイプ①：少年野球やサッカーが可能なグラウンド
- タイプ②：一般試合が可能なタイプ
- タイプ③：公式試合が可能なタイプ

そこで参加者は4班に分かれて、それぞれグラウンドの大きさを想定して型紙を配置し、広川町に必要な運動公園の規模と機能を話し合いました。その結果、少年野球やサッカーが可能なグラウンドタイプ①を選んだ班が1つ、一般試合が可能なタイプ②を選んだ班が3つありました。



## ●運動公園整備に向けて、公園の要素を考えました！

想定した運動公園の基本構想を作るにあたり、対象地域に必要な広場スペース・施設などを話し合い、全体の配置を検討しました。主な意見は、グラウンドの他に、お祭り広場、芝生広場、マラソンコース、遊具、池の周りに遊歩道、展望台、花畑、産直売り場、BBQ、駐車場などがあげられました。各班で共通に出された意見としては運動場、子どもの遊び場、周廻散策路、県道の整備です。



みんなが、楽しく使える運動公園になればいいね

1班	祭り広場・遊具広場・歩道橋・県道沿い駐車場・県道沿い駐車場・池の周囲に散歩道・小さめの駐車場
2班	少年サッカー・少年野球・グラウンドゴルフ・駐車場・芝・遊具
3班	池の周辺散歩道・県道拡張整備・駐車場・展望台・遊具
4班	芝の広場に週末の産直売り場・マーケット(野菜・果物)・駐車場は広く・BBQ・駐車場・芝生広場・マラソンコース・サイクリングコース・子どもの遊具・花畑・展望台・なだらかな丘の歩道とトンネル歩道を2箇所くらい

発行月／2016年10月

主催／広川町役場建設課都市計画係

問合せ／〒834-0115 八女郡広川町大字新代 1804 番地 1 電話／0943-32-1157